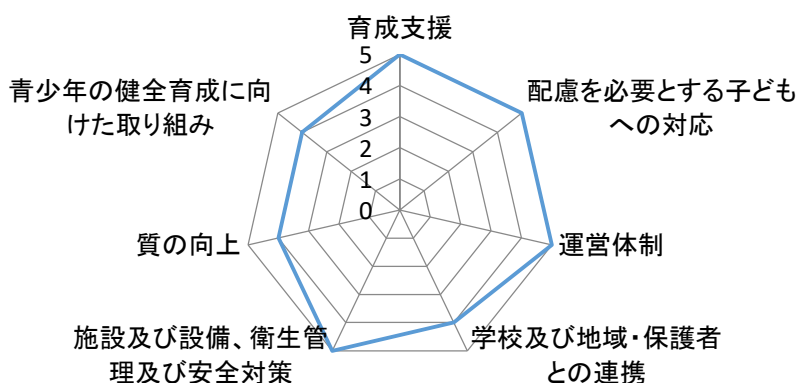




<クラブ評価>

No	項目	内容
1	育成支援	自主性、社会性、創造性を養うことを目的とし、発達段階に応じた遊びや行事の企画を行う。縦割りのグループを作り、3年生以上のリーダー性を育成している。
2	配慮を要する子どもへの対応	専任支援員を配置し、個々の適正に応じた支援を行う。児童については、担当職員が、記録をし、支援員全体で理解し、情報を共有している。ほっとルームを活用し、安心して過ごせる環境作りに努めている。
3	運営体制	法令遵守し、適正に運営するよう努めている。
4	学校及び地域・保護者との連携	学校との定期的な情報交換の他、地域交流の行事を行っている。保護者に対しては、個別のアプリでのやり取りの他、お便り・HPを活用し、子どもの様子を伝え、情報発信している。また希望の 家庭に対しては、随時、個人懇談を行っている。
5	施設及び設備・衛生管理及び安全対策	毎日の掃除、月1回の安全点検を実施し衛生管理及び環境整備をしている。
	訓練実施回数	12回
6	質の向上	随時、打合せで情報交換を行い、細やかな保育を心がけている。月1回、勉強会を実施し、積極的に研修にも参加するよう努めている。
	1人当り研修参加回数	3.9回
7	青少年の健全育成に向けた取り組み	毎日「ふれあいタイム」という活動の時間を設け、元気に体を動かしたり、集団遊びを通して、異学年交流を図っている。また、毎月の様々な行事では、自主性や協調性が 育つよう意識し、子どもたちが楽しみながら参加できるよう、工夫している。
	フローラルこまつ推進団体	○
	ボランティア活動実施回数	1回